

大気中のアスベスト（石綿）モニタリング調査の結果について

大津市では、一般環境における大気中のアスベスト（石綿）濃度の状況を把握するため、モニタリング調査を実施しています。平成29年度に実施しました大津市内の結果をお知らせします。

1 調査方法

環境省 水・大気環境局大気環境課「アスベストモニタリングマニュアル第4.1版」に準拠して測定

2 調査結果

調査場所	施設名称	採取日	アスベスト濃度（本/L）	天候
大津市緑町4-1	真野北市民センター	平成29年9月26～28日	0.27	晴、晴のち曇、曇
		平成30年1月22～24日	0.12	曇、曇、晴のち曇
大津市御殿浜13-45	滋賀県衛生科学センター	平成29年9月26～28日	0.26	晴、晴のち曇、曇
		平成30年1月22～24日	0.14	曇、曇、晴のち曇
大津市北大路1丁目9-5	晴嵐市民センター	平成29年9月26～28日	0.23	晴、晴のち曇、曇
		平成30年1月22～24日	0.14	曇、曇、晴のち曇

※アスベスト濃度について：位相差顕微鏡法により計数した総繊維数を3日間の幾何平均で示した値です。

【参考】

- 大気汚染防止法に基づく石綿製品製造工場に対する敷地境界基準：10本/L
- WHO環境保健クライテリア（EHC 53）：「都市における大気中の石綿濃度は、一般に1本以下～10本/Lであり、それを上回る場合もある。」「一般環境においては、一般住民への石綿暴露による中皮腫及び肺がんのリスクは、検出できないほど低い。すなわち、実質的には、石綿のリスクはない。」